

令和3年1月20日

関係者各位

医療法人三紫会 小田病院
理事長 小田 常人

新型コロナウイルス感染症の発生と対応について（第二報）

この度、小田病院の病棟職員が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。様々な感染症対策に取り組んでおりますが、地域の皆様をはじめ関係者の皆様に多大なご心配、ご迷惑をおかけすることとなりましたことを深くお詫び申し上げます。経緯につきましては、下記をご確認ください。

【経緯】

小田病院療養型病棟で勤務している職員1名が1月17日に発症し、1月18日にPCR検査陽性を確認しました。その後、全職員・全患者にPCR検査を実施した結果、病棟患者と病棟職員あわせて9名の陽性が確認されました。

【院内対応】

1月19日に安房保健所に連絡し、同日に職員及び患者174名にPCR検査を実施致しました。1月20日に9名の病棟職員・入院患者の感染が追加で判明したので院内感染対策方針に則り、隔離・転院の防止策を施し安房保健所と連携して対応しております。当面の間、外来診療、通所リハビリテーションひまわりの里、認知症対応型通所介護げんき及び訪問リハビリテーションも営業中止して感染拡大防止に努めています。今後は所管保健所の指示のもとで再開を検討していきます。皆様にはご迷惑をお掛けしておりますが、何卒宜しくお願い致します。